

## 兵庫県のヒラタゴミムシ類

森 正人<sup>1)</sup>

### はじめに

兵庫県に分布するナガゴミムシ亜科 Pterostichinae のうち、ヒラタゴミムシ族 Platynini の種類を整理しておきたい。県内にはクロヒラタゴミムシ属、タンゴヒラタゴミムシ属、ヒメヒラタゴミムシ属、モリヒラタゴミムシ属、ルリヒラタゴミムシ属、ベーツヒラタゴミムシ属、ケブカヒラタゴミムシ属、ホソヒラタゴミムシ属、セアカヒラタゴミムシ属、フトクチヒゲヒラタゴミムシ属、ツヤヒラタゴミムシ属、ヒメホソヒラタゴミムシ属の12属が分布している。

掲載記録は種ごとに文献記録と標本記録に分け、文献記録については記載された県内の記録地名と出典情報を明記した。標本記録については、筆者実検したもの、手許にある県内標本のなかから、原則1産地1例とし、採集頭数・採集地・採集データを明記した。採集者については、筆者以外のものは採集者名を明記し、筆者採集のものはこれを省略した。生息環境や生態情報、全国分布、基産地情報などについても知り得た範囲で記述した。また、形態や色彩による特徴についても、出来るだけふれるように心がけた。分類の困難な一部のグループについて、検索表を示した。属の扱いは概ね「日本産昆虫総目録」に準じた。種名末尾の「ゴミムシ」はしばしば省略する。

### 各種解説

#### クロヒラタゴミムシ属 Genus *Platynus*

日本では7種が知られており、県内には広域分布の2種が分布している。

#### 1. オオヒラタゴミムシ *Platynus (Pseudoplatynus) magnus* (Bates, 1873)

【文献記録】Hiogo[Bates,1873]; 氷上郡 [山本義丸,1958]; 篠山町 [岸田剛二・辻啓介,1975]; 川西市笹部, 猪名川町上阿古谷, 猪名川町清水 [仲田元亮,1978]; 豊岡市ほか [高橋匡,1982]; 宝塚市売布ヶ丘 [宝塚市,1993]; 篠山町雨石山 [林靖彦ほか,1995]; 三原郡福良ほか [高橋寿郎,1998]; 洲本市厚浜 [河上康子ほか,2000]; 明石市, 淡路厚浜海岸, 甲東園, 能勢三草山, 川西市

見野, 雪彦山, 川西市笹部, 佐用町, 猪名川町上阿古谷, 猪名川町槻並, 川西市妙見山, 猪名川町清水, 淡路島東浦町白山 [高橋敏,2012].

【標本記録】3exs, 豊岡市新堂,15-VI-2011;3exs, 養父市八鹿町円山川,23-V-2011;1ex, 丹波市市島町竹田川,8-V-2011;2exs, 加東市上田,24-X-2009;1ex, 小野市加古川,17-IV-2011;6exs, 小野市福甸町,1-XII-1997;3exs;5exs, 加西市青野ヶ原,29-IX-2013;7exs, 稲美町六軒屋池,6-X-2007;3exs, 伊丹市軍行橋猪名川,27-X-2012.

日本では北海道, 本州, 四国, 九州に分布。模式産地は兵庫と長崎。県内各地にごく普通で, 植物が豊富な水辺で見られることが多い。冬期間でも活動していることがある。

#### 2. コヒラタゴミムシ *Platynus (Pseudoplatynus) protensus* (Morawits, 1863)

【文献記録】篠山町 [岸田剛二・辻啓介,1975]; 川西市一の鳥居, 川西市大和, 猪名川町木間生 [仲田元亮,1978]; 豊岡市ほか [高橋匡,1982]; 宝塚市 [新家勝,1988]; 宝塚市売布ヶ丘 [宝塚市,1993]; 三原郡論鶴羽山ほか [高橋寿郎,1998]; 明石市明石松江海岸 [河上康子ほか,2000]; 西宮市甲山, 甲東園, 川西市笹部, 明石市松江浜 [高橋敏,2012].

【標本記録】2exs, 養父市八鹿町円山川,20-X-1994;5exs, 加西市青野ヶ原,18-XI-2006;2exs, 加古川市八幡町,28-V-2010;1ex, 神戸市淡河,4-XI-2013;2exs, 伊丹市軍行橋猪名川,27-X-2012;1ex, 三原町論鶴羽山,24-IX-2000.

日本では北海道, 本州, 四国, 九州に分布。模式産地は北海道函館。前種よりもやや少ない。前種に似ているがやや小型で上翅が短く, 上翅中央付近に広い凹みを具えることで区別できる。

#### タンゴヒラタゴミムシ属 Genus *Anchodemus*

日本には2種が知られており、県内には1種の記録がある。

<sup>1)</sup> Masato MORI 環境科学大阪 株式会社

3. タンゴヒラタゴミムシ *Anchodemus leucopus* (Bates, 1873)

【文献記録】篠山町 [岸田剛二・辻啓介, 1975]; 豊岡市ほか [高橋匡, 1982]; 甲東園, 猪名川, 明石市松江海岸 [高橋匡, 1982]; 宝塚市大原野松尾 [宝塚市, 1993]; 明石市松江海岸 [河上康子ほか, 2000].

【標本記録】 2exs, 養父市八鹿町円山川, 23-V-2011; 2exs, 一宮町, 6-VII-1989; 1ex, 青垣町加古川, 2-X-2010; 7exs, 赤穂市千種川, 9-XII-2000; 1ex, 揖保川町龍野橋, 7-II-2009; 2exs, 上郡町千種川, 10-V-2003; 1ex, 柏原町柏原川, 5-VIII-2011; 3exs, 加古川市加古川河口, 3-X-2009; 1ex, 三田市青野ダム, 30-VII-2005; 2exs, 宝塚市川下川, 4-X-2009; 5exs, 伊丹市軍行橋猪名川, 27-X-2012; 4exs, 西宮市武田尾, 18-IX-2011 伊藤主計; 5exs, 神戸市北区道場, 26-VII-1987.

日本では北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は京都府丹後. 河川性の種類で, 県内各地の河川で普通に見られる.

ヒメヒラタゴミムシ属 Genus *Agonum*

日本には 22 種が知られており, 県内には以下の 5 種が分布する.

4. ヒメセボシヒラタゴミムシ *Agonum* (s.str.) *suavissimum* (Bates, 1883)

【文献記録】多可郡中町 [松尾隆人, 2003]; 猪名川町 Uehara, Kyoodani-ike [高橋敬, 2012].

【標本記録】 20exs, 加西市段下町, 5-X-2003.

北海道, 本州, 九州に分布. 模式産地は京都府巨椋池, Honjo, 東京. 比較的大きな池周囲の湿地や湿原で見られる. 県内ではあまり多くない.

5. セスジヒラタゴミムシ *Agonum* (s.str.) *daimio* (Bates, 1873)

【文献記録】川西市大和 [仲田元亮, 1978]; 豊岡市ほか [高橋匡, 1982]; 西脇市津万の河原 [兵庫昆虫同好会事務局, 2001].

【標本記録】 3exs, 豊岡市新堂, 15-VI-2011.

日本では北海道, 本州, 九州, 沖縄に分布. 模式産地は横浜. 池や河川近くの湿った環境に多いが, 豊岡市の産地では古い水田跡地の薄暗いスギ植林内湿地で見られた. 東日本には多いが, 西日本ではあまり多いものではない. 上翅斑紋は顕著で同定は容易だが, 同様の色彩・斑紋・大きさの種類としてセスジカタキバゴミムシ *Badister vittatus* Bates, 1873 があり, やや注意が必要である.

6. アオグロヒラタゴミムシ *Agonum* (s.str.) *chalcomus* (Bates, 1873)

【文献記録】Hiogo [Bates, 1873]; 氷上郡 [山本義丸, 1958]; 篠山町 [岸田剛二・辻啓介, 1975]; 川西市大和 [仲田元亮, 1978]; 但

東町ほか [高橋匡, 1982]; 宝塚市大原野, 切畑字長尾山 [宝塚市, 1993]; 三原郡論鶴羽山ほか [高橋寿郎, 1998]; 洲本市厚浜, 東浦町釜口, 神戸市舞子浜, 神戸市須磨浦 [河上康子ほか, 2000]; 淡路厚浜海岸, 猪名川, 淡路 Kamaguchi 海岸, 甲東園, 川西市 Mino, 宍粟郡塩野, 神戸市須磨浦, 宝塚市, 神戸市西舞子, 川西市笹部, 大河内町柏尾 [高橋敬, 2012].

【標本記録】 6exs, 赤穂市千種川, 9-XII-2000; 3exs, 小野市青野ヶ原, 27-XI-2011; 2exs, 小野市加古川, 15-VII-2012; 1ex, 三原町論鶴羽山, 2-X-1999.

北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は兵庫, 長崎. 草地や水辺などにごく普通に見られ, 灯火にもよく飛来する.

7. ヨツボシヒラタゴミムシ *Agonum* (*Sericoda*) *quadripunctatum* (DeGeer, 1774)

【文献記録】氷ノ山 [高橋匡, 1982].

日本では北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は北九州で全北区に広域分布するが日本では少なく, 山地での記録が多い.

8. オグラヒラタゴミムシ *Agonum* (*Lorostemmoides*) *ogurae* (Bates, 1883)

【文献記録】神戸市多井野畑 [高橋敬, 2012].

【標本記録】 5exs, 豊岡市神鍋溪谷, 20-VIII-2012; 4exs, 香美町ハチ北高原, 21-VIII-2012; 5exs, 宍粟市音水湖, 14-VIII-2010; 5exs, 篠山市ささやまの森公園, 1-IX-2013; 5exs, 三田市香下, 20-IX-2002; 10exs, 相生市三濃山, 25-ix-2010; 5exs, 神戸市有野町, 8-VI-1998; 4exs, 三原町上田池, 29-IX-2001.

本州と九州に分布. 模式産地は京都府巨椋池. 県内では大きな湖沼やダム湖沿岸部に多い種類である.

モリヒラタゴミムシ属 Genus *Colpodes*

日本には 70 余種が知られており, 県内には 15 亜属 20 種の記録がある. 樹林性の種類が多く, 一部は河川や荒れ地にも生息している. よく似た種類が多いが, 前胸背の形状をはじめ, 大きさや色彩, 上翅の形状や間室の状況などの特徴が外見上の同定の目安となる. ♂交尾器中央片には特徴が表れやすく, より正確な同定が可能となる. 亜属の扱いは Habu (1978) に準じた.

9. ツヤモリヒラタゴミムシ *Colpodes* (*Xestagonum*) *xestus* (Bates, 1883)

【標本記録】 2exs, 養父市大屋町氷ノ山, 3-VI-2006.

本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は日光. 氷ノ山では溪流沿いの落葉下から得られた. 兵庫県では少なく文献記録は見出せなかった. 本種はやや小型で, 上翅が扁平, 色彩は暗い青~紫色.

10. チャイロホソヒラタゴミムシ *Colpodes (Atranodes) kyushuensis* Habu, 1954

【文献記録】氷上郡 [岸田剛二・辻啓介, 1975]; 淡路福良 [高橋寿郎, 1976]; 猪名川町 Ginzan [高橋敏, 2012].

【標本記録】1ex, 加美町妙見山, 8-VIII-1998; 1ex, 夢前町雪彦山, 11-IV-1998; 1ex, 上月町上秋里, 16-V-1999; 1ex, 相生市三濃山, 24-VII-1999; 1ex, 三原町論鶴羽山, 26-IX-1999; 1ex, 洲本市鮎屋川, 3-X-1998.

本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は九州の英彦山と霧島山で四国産と本州産がそれぞれ別亜種として区別されている. 兵庫県産は本州亜種 *ssp. hondonus* (Habu, 1974) に該当する. 溪流沿いのガレ場や落葉下に生息し, 地下浅層や洞窟で得られることもある. 小形種で体型が細く, 特に前胸背が細長いのが特徴. 記載者の土生先生は上記の和名を提唱されているが, チャイロホソモリヒラタと表記する人の方が多い.

11. ウスグロモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Scotagonum) aequatus* (Jedlicka, 1936)

【文献記録】扇ノ山 [高橋匡, 1982]; 篠山町雨石山 [林靖彦ほか, 1995]; 水ノ山, 宍粟郡音水溪谷 [高橋敏, 2012].

【標本記録】2exs, 波賀町赤西, 8-XI-1997; 3exs, 一宮町坂ノ辻峠, 18-X-1998; 2exs, 但東町天谷峠, 3-IV-2004; 9exs, 生野町段ヶ峰, 14-IV-2001; 1ex, 篠山市鏝市ダム, 10-IX-1995.

北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は Kumanotaira, 日光中禅寺. 体型は平凡で, 大きさもハコネモリヒラタによく似ているが, 本種は通常緑色の光沢がない. ♂交尾器中央片は先端に向かって太くなる特徴がある. ウスクロモリヒラタと表記されることもある.

12. シラハタヒラタゴミムシ *Colpodes (Scotagonum) shirahatai* Habu, 1954

【標本記録】1ex, 波賀町音水, 16-VIII-2005, 田中勇.

山形県月山が模式産地の珍しい種類で, 本州だけに分布している. 記録があるのは青森, 山形, 新潟, 栃木, 群馬, 神奈川, 大阪, 岡山, 広島と少なく, 鳥取県大山の標本が手元にある. 比較的大型 (10.7 ~ 12.5mm) で, 上翅が比較的長く, 前胸背後角の刺毛を欠く特徴がある. 記載者の土生先生は上記和名を提唱されているが, 研究者によってはシラハタモリヒラタと表記することもある.

13. オオアオモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Metacolpodes) buchanani* (Hope, 1831)

【文献記録】氷上郡 [山本義丸, 1958]; 篠山町 [岸田剛二・辻啓介, 1975]; 洲本市先山 [堀田久, 1976]; 川西市笹部, 川西市見野, 猪名川町木間生 [仲田元亮, 1978]; 日高町ほか [高橋匡, 1982]; 宝塚市 [新家勝, 1988]; 宝塚市玉瀬 [宝塚市, 1993]; 神戸市六甲山 [八木剛ほか, 2002]; 神河町砥峰高原 [八木剛ほか, 2003]; 多

郡中町 [松尾隆人, 2003]; 波賀町赤西溪谷, 甲東園, 西宮市甲山, 関宮町大久保, 三田市大磯, Ryuzoji, 川西市笹部, 川西市芋生, 川西市大和, 川西市東畦野一の鳥居, 猪名川町内馬場, 猪名川町木間生 [高橋敏, 2012].

【標本記録】1ex, 豊岡市日高町蘇武林道, 20-VIII-2012; 3exs, 加美町妙見山, 8-VIII-1998; 3exs, 神河町砥峰高原, 3-V-2011; 3exs, 波賀町堀, 1-VIII-1998; 1ex, 篠山市鏝市ダム, 25-X-1997; 1ex, 加古川市加古川河口, 4-IX-2011; 2exs, 神戸市山田, 20-II-1987; 6exs, 神戸市有野, 12-VI-2005; 1ex, 洲本市先山, 2-VIII-2008; 2exs, 洲本市柏原山, 2-XI-2002; 1ex, 三原町論鶴羽山, 7-XI-2001.

北海道, 本州, 四国, 九州, 南西諸島に分布. 模式産地は Nepal. 個体数の多い種類で, 灯火にも多く飛来する. 上翅の光沢は本属中最も強く, メラメラ感がある. 本種によく似たニセオオアオモリヒラタゴミムシ *C. amoenum* Jedlicka, 1934 は本種に比べて緑色光沢が少なく, 県内ではまだ記録がない.

14. サドモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Metacolpodes) limodromoides* (Bates, 1883)

【文献記録】豊岡市ほか [高橋匡, 1982]; 篠山町雨石山 [林靖彦ほか, 1995].

【標本記録】1 ♂, 宍粟市赤西溪谷, 4-V-2010; 1 ♀, 宍粟市赤西溪谷, 16-VII-2011; 1 ♀, 豊岡市新堂, 17-V-2011

北海道, 本州, 九州に分布. 模式産地は佐渡. 少ない種類で, 樹皮下や灯火で得られる事が多い. 本属中最も大型 (13.5 ~ 17.0mm) で上翅が長い. オオヒラタゴミムシに少し似ているが, 本種の上翅は暗い青色光沢をそなえている. オオモリヒラタゴミムシは異名.

15. ハコネモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Nipponagonum) hakonus* Harold, 1878

【文献記録】扇ノ山 [高橋匡, 1982]; 篠山町雨石山 [林靖彦ほか, 1995]; 赤西溪谷 [高橋敏, 2012].

【標本記録】2exs, 波賀町音水, 11-XI-1984; 2exs, 篠山町鏝市, 27-VI-1998; 1ex, 養父市新津, 28-X-1995; 3exs, 宍粟市赤西溪谷, 4-VI-2011; 12exs, 豊岡市日高町蘇武林道, 20-VIII-2012; 1ex, 養父市ハチ高原, 21-VIII-2012; 4exs, 宍粟市三室高原, 2-IX-2012; 1ex, 香住町小原, 13-VII-2000; 1ex, 加美町妙見山, 8-VIII-1998; 2exs, 千種町ちくさ高原, 2-V-1998; 2exs, 神河町千町峠, 4-VIII-2007; 1ex, 但東町天谷峠, 3-IV-2000; 1ex, 夢前町雪彦山, 11-IV-1998; 1ex, 篠山市鏝市ダム, 10-IX-1995.

本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は箱根. 兵庫県産は *ssp. takachihoi* Habu, 1954 (模式産地は英彦山) として亜種区分されている. 樹上や落葉下に多い種類で, 体型は平凡, 上翅は弱い緑色光沢をそなえている.

16. ヒコサンモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Negreum) ehikoensis* (Habu, 1954)

【文献記録】扇ノ山ほか [高橋匡, 1982]; 篠山町雨石山 [林靖彦ほか, 1995]; 青垣町粟鹿山 [高橋敏, 2012].

【標本記録】1ex, 竹野町林, 11-VIII-2000; 7exs, 香住町小原, 10-VI-2001; 1ex, 豊岡市日高町蘇武林道, 20-VIII-2012; 1ex, 豊岡市日高町神鍋高原, 29-VIII-2011; 2exs, 養父市奈良尾, 30-VIII-2011; 2exs, 波賀町音水, 11-XI-1984; 2exs, 波賀町赤西, 3-VI-1996; 2exs, 関宮町小路頃, 3-VI-2000; 1ex, 南光町瑠璃寺, 10-V-1999; 16exs, 神河町峰山高原, 10-II-2007; 4exs, 千種町峰越峠, 4-XI-2000; 3exs, 八千代町笠形山, 23-V-1999; 1ex, 上郡町金出地, 30-VI-1989; 2exs, 上郡町安富ダム, 25-IV-1999; 1ex, 但東町天谷峠, 3-IV-2004; 3exs, 篠山市鐔市ダム, 27-VI-1998; 2exs, 洲本市柏原山, 19-XI-2005; 1ex, 洲本市鮎屋川, 19-IX-1998; 3exs, 三原町諭鶴羽山, 4-V-2001.

本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は福岡県英彦山. 溪流沿いのガレ場や落葉下に生息し, 樹上で得られることもある. やや大型 (9.4 ~ 12.2mm) で, 上翅には暗赤紫色の美しい光沢がある.

17. フクシマモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Negreum) mutator* Bates, 1883

【文献記録】扇ノ山 [高橋匡, 1982]; 氷ノ山福定 [高橋敏, 2012].

【標本記録】1ex, 養父市大屋町氷ノ山, VI-2006; 1ex, 豊岡市日高町蘇武林道, 20-VIII-2012.

本州に分布. 模式産地は木曾福島. 溪流沿いのガレ場や落葉下に生息し, 樹上で得られることもある. 前種と大きさや色彩が似ているが, 上翅がやや広がり, 上翅間室が扁平なことで区別できる. 体長 10.2-12.0mm. 個体数は少ない.

18. ハラアカモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Eucolpodes) japonicus* (Motschulsky, 1860)

【文献記録】神戸市御影 (ハラアカゴミムシとして) [関公一, 1934]; 宝塚市玉瀬 [宝塚市, 1993]; 篠山町雨石山 [林靖彦ほか, 1995]; 神戸市六甲山 [八木剛ほか, 2002]; 猪名川町, 川西市笹部, 宝塚市, 宍粟郡塩野, 村岡町市原湯舟川 [高橋敏, 2012].

【標本記録】8exs, 香美町ハチ北高原, 21-VIII-2012; 1ex, 養父市八鹿町佐野円山川, 24-IX-2011; 2exs, 加古川市八幡野, 24-V-2010.

北海道, 本州, 四国, 九州, 南西諸島に分布. 模式産地は Japon. 河川や池など水辺で得られるが樹林で見られることもある. 一般に個体数は多い. 通常, 上翅の中央前付近に浅い凹みがある. ハラアカゴミムシは異名.

19. チビモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Eucolpodes) aurelius* (Bates, 1883)

【文献記録】川西市一庫 [仲田元亮, 1978]; 氷ノ山 [高橋匡, 1982]; 神河町砥峰高原 [八木剛ほか, 2003]; 波賀町赤西溪谷 [高橋

敏, 2012].

【標本記録】3exs, 豊岡市日高町蘇武林道, 20-VIII-2012; 2exs, 香美町ハチ北高原, 21-VIII-2012; 8exs, 養父市氷ノ山スキー場, 6-VII-2008; 2exs, 養父市奈良尾, 30-VIII-2011; 2exs, 波賀町赤西溪谷, 8-XI-1997; 1ex, 宍粟市坂の谷, 4-VIII-2012.

本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は箱根宮ノ下, 大山. 兵庫県産は ssp. *chibi* Habu, 1958 (原産地は九州の英彦山と市房山) として区分されている. 個体数は多くない. 本属ではイクビモリヒラタとともに最も小型 (6.5-8mm) で, イクビモリヒラタとは前胸背の点刻の状況 (本種の兵庫県産ではほぼ全域が点刻される) で区別できる.

20. キンモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Glaucagonum) sylphis* Bates, 1873

【文献記録】Hiogo [Bates, 1873]; 氷上郡 [山本義丸, 1958]; 飾磨郡雪彦山, 宍粟郡塩野, 猪名川町杉生新田, 美方町 Atsuta, 青垣町粟鹿山 [高橋敏, 2012].

【標本記録】2exs, 豊岡市日高町神鍋高原, 20-VIII-2012; 1ex, 香美町ハチ北高原, 21-VIII-2012; 2exs, 養父市氷ノ山スキー場, 6-VII-2008; 2exs, 宍粟市坂の谷, 19-VII-2009; 2exs, 宍粟市音水溪谷, 10-VIII-2003; 2exs, 宍粟市赤西溪谷, 31-VIII-1999; 12exs, 神河町千町ヶ峰, 10-II-2007; 1ex, 宝塚市武田尾, 20-VIII-2011; 2exs, 神戸市道場, 23-XI-2000;

北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は兵庫. 日本産はいくつかの亜種に区分されているが, 兵庫県産は名義タイプ亜種に該当する. 樹林林床や落葉下, 樹上に生息し, 個体数は多い.

21. ホソモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Oncostylus) specularator* (Harold, 1878)

【文献記録】扇ノ山ほか [高橋匡, 1982]; 赤西溪谷 [高橋敏, 2012].

【標本記録】2exs, 宍粟市赤西溪谷, 8-XI-1997; 2exs, 波賀町音水, 11-XI-1984; 21exs, 神河町峰山高原, 10-II-2007; 2exs, 千種町峰越峠, 4-XI-2000

本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は箱根. 樹林林床や落葉下, 樹上に普通に生息する. 緑色光沢は暗い. 本種の前胸背は他の種類に比べて細く, また側縁の上反部が狭いことで区別できる.

22. ヤセモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Diacanthostylus) elainus* Bates, 1883

【文献記録】氷上郡 [岸田剛二・辻啓介, 1975]; 扇ノ山 [高橋匡, 1982]; 神河町砥峰高原 [八木剛ほか, 2003]; 赤西溪谷, 飾磨郡雪彦山, 青垣町粟鹿山 [高橋敏, 2012].

【標本記録】2exs, 波賀町音水, 11-XI-1984; 36exs, 神河町千町ヶ峰, 10-II-2007

北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は奈良県柏木. 兵庫県産は名義タイプ亜種に該当する. 樹林林

床や落葉下, 樹上に普通に生息する. 上翅の緑色光沢はやや暗く, やや大型 (9.5 ~ 12.0mm). ♂の交尾器中央片は細長く, 先端付近で大きく下に曲がり伸長する.

23. シコクモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Hikosanoagonum) mutsuomiyakakei* (Habu, 1958)

【標本記録】 1ex, 市川町笠形山, 12-IV-1998; 1ex, 三原町論鶴羽山, 29-IV-2000; 3exs, 神河町砥峰高原, 3-V-2011; 1ex, 青垣町粟鹿山, 31-III-2002

本州, 四国に分布. 模式産地は愛媛県面河ほか. 兵庫県産は名義タイプ亜種に該当する. 溪流沿いのガレ場や落葉下に生息し, 地下浅層で見られることもある. 個体数は多くない. 体型はやや扁平で, 触角が長く, 腹節に微毛が散在するなどの特徴がある. これまでの文献記録は見られなかった.

24. コハラアカモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Lissagonum) lampros* (Bates, 1873)

【文献記録】 Hiogo [Bates, 1873]; 川西市笹部 [仲田元亮, 1978]; 篠山町 [岸田剛二・辻啓介, 1975]; 篠山町雨石山 [林靖彦ほか, 1995]; 扇ノ山 [高橋匡, 1982]; 神河町砥峰高原 [八木剛ほか, 2003]; 赤西溪谷, 篠山市浜谷, 六甲山, 宍粟郡音水溪谷, 境野, 笹部, 神崎郡 Tochinradani, 猪名川町杉生新田 [高橋敏, 2012]. 【標本記録】 1ex, 香美町ハチ北高原, 21-VIII-2012; 3exs, 波賀町音水溪谷, 10-VIII-2003; 1ex, 神河町砥峰高原, 20-V-2012; 1ex, 神河町千町峠, 4-VIII-2007; 2exs, 神戸市淡河, 3-VIII-1992; 7exs, 神戸市有野町, 5-I-2004.

北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は兵庫. 河川や池などの水辺周辺などに生息する. 上翅の光沢は明るく, 前胸背側縁上反部が広いなどの特徴がある. 個体数はやや多い.

25. イクビモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Nymphagonum) modestior* (Bates, 1873)

【文献記録】 氷ノ山 [高橋匡, 1982]; 宍粟郡音水溪谷 [高橋敏, 2012]. 【標本記録】 2exs, 豊岡市日高町神鍋高原, 20-VIII-2012; 2exs, 宍粟市坂の谷, 18-X-1998; 3exs, 波賀町音水溪谷, 10-VIII-2003; 2exs, 波賀町赤西, 8-XI-1997; 1ex, 八千代町笠形山, 23-V-1999; 1ex, 川西市一庫ダム, 27-IX-2003; 1ex, 洲本市柏原山, 4-XI-2002; 2exs, 三原町論鶴羽山, 29-IV-2000.

本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は長崎. 樹林林床や落葉下, 樹上に生息する. 個体数は多い. チビモリヒタラとともに本属中最も小型, 前胸背の点刻の状況で区別される.

26. クビアカモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Loxocrepis) rubriola* (Bates, 1883)

【文献記録】 宝塚市売布ヶ丘 [宝塚市, 1993]; 赤西溪谷 [高橋敏, 2012]. 【標本記録】 1ex, 豊岡市日高町蘇武林道, 20-VIII-2012; 2exs, 波賀町赤西, 8-XI-1997; 2exs, 青垣町粟鹿山, 13-VIII-2001; 4exs, 神河町千町ヶ峰, 10-II-2007; 2exs, 洲本市柏原山, 4-XI-2002.

本州, 四国, 九州, 南西諸島に分布. 模式産地は奈良県上市. 主に樹上に生息し, 樹花にも集まる.

27. クロモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Gyrochaetostylus) atricomis* (Bates, 1873)

【文献記録】 Hiogo [Bates, 1873]; 篠山町 [岸田剛二・辻啓介, 1975]; 川西市大和 [仲田元亮, 1978]; 宝塚市売布ヶ丘, 玉瀬 [宝塚市, 1993]; 篠山町雨石山 [林靖彦ほか, 1995]; 神戸市六甲山 [八木剛ほか, 2002]; 神河町砥峰高原 [八木剛ほか, 2003]; 神戸市藍那, 籠坊温泉, 三草山, 佐用町大撫山, Ryuzoji, 淡路島津名郡釜口~月山観音, 三田市香合新田~大磯, 川西市舎羅林山, 川西市芋生, 大和, 東畦野一の鳥居, 猪名川町上阿古谷, 神戸市須磨区白川, 猪名川町内馬場, 猪名川町木間生 [高橋敏, 2012]. 【標本記録】 2exs, 竹野町林, 11-VIII-2000; 2exs, 宍粟市赤西溪谷, 7-VIII-2010; 1ex, 一宮町, 6-VIII-1989; 1ex, 夢前町雪彦山, 10-XI-1996; 2exs, 佐用町大撫山, 25-XII-1988; 1ex, 三田市大船山, 14-XII-2003; 1ex, 三田市小栢, 29-XII-2012; 2exs, 神戸市山の街, 25-III-1962; 1ex, 神戸市有野町, 5-V-1999; 2exs, 神戸市山田, 20-II-1987; 1ex, 三原町論鶴羽山, 2-X-1999.

北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は兵庫. 樹林内の崖などで越冬個体が得られることが多い. 上翅先端に針状突起をそなえることで区別できる.

ルリヒラタゴミムシ属 Genus *Dicranoncus*

日本には 1 種が知られており, 県内にも記録がある.

28. ルリヒラタゴミムシ *Dicranoncus femoralis* Chaudoir, 1850

【文献記録】 氷上郡 [山本義丸, 1958]; 篠山町 [岸田剛二・辻啓介, 1975]; 川西市笹部 [仲田元亮, 1978]; 扇ノ山ほか [高橋匡, 1982]; 宝塚市玉瀬 [宝塚市, 1993]; 篠山町雨石山 [林靖彦ほか, 1995]; 宝塚市, 赤西溪谷, 川西市 Mino, 飾磨郡雪彦山, 宍粟郡音水溪谷, 神崎町御弓場~笠形山, 川西市笹部, 淡路島東浦町釜口, 六甲山 [高橋敏, 2012]. 【標本記録】 1ex, 一宮町, 6-VIII-1989; 2exs, 神戸市藍那, 10-X-2011.

日本では北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 草地や水辺にやや普通. 模式産地は India. 脚の爪の基部に歯がある.

## ベーツヒラタゴミムシ属 Genus *Euplynes*

日本には1種が知られており、県内にも分布する。

### 29. ベーツヒラタゴミムシ *Euplynes japonica* Haroldo, 1877

【文献記録】氷ノ山, 扇ノ山 [高橋匡, 1982]; 宝塚市玉瀬 [宝塚市, 1993]; 篠山町雨石山 [林靖彦ほか, 1995]; 赤西溪谷 [高橋敏, 2012].

模式産地は Moheji. 北海道, 本州, 四国, 九州に分布。枯れ枝や薪, ソダなどのビーティングで得られることが多い。ある種のアトキリゴミムシ類に似ている。上翅の前半部に広い凹みをそなえる。ヒメセアカゴミムシは異名。

## ケブカヒラタゴミムシ属 Genus *Rupa*

日本には2種が知られており、県内には次の1種の記録がある。

### 30. *Rupa uncinata* Kasahara, 1994

【文献記録】洲本市柏原山, 大屋町横行 [森正人, 2009].

【標本記録】2exs, 大屋町横行, 13-VIII-1999; 1ex, 宍粟市赤西溪谷, 4-VI-2011; 1ex, 宍粟市坂の谷, 20-VII-2013; 6exs, 洲本市柏原山, 21-X-2001.

本州に分布。模式産地は岡山県。本種はケブカヒラタゴミムシ *Rupa japonica* Jedlicka, 1935 (模式産地は大阪府金剛山) の亜種として記載されたが、森 (2000, 2009) は金剛山を含む近畿各地で両亜種の混生を報告し、お互いに別種として扱うべきとした。その後、Guéorguiev and Morita (2009) は、大英博物館に所蔵されている *R. japonica* の syntypes の標本調査を経て、*uncinata* を種に昇格させた経緯がある。和名は提唱されていない。*uncinata* と *japonica* は♂交尾器中央片の先端部に顕著な違いがある。なお、兵庫県では *R. japonica* のほうはまだ見つかっていない。

## ホソヒラタゴミムシ属 Genus *Pristosia*

日本には1~2種が知られており、県内には1種の記録がある。

### 31. ホソヒラタゴミムシ *Pristosia aeneola* (Bates, 1873)

【文献記録】Hiogo [Bates, 1873]; 扇ノ山 [高橋匡, 1982]; 宝塚市安倉, 香合新田 [宝塚市, 1993]; 篠山町雨石山 [林靖彦ほか, 1995]; 神河町低峰高原 [八木剛ほか, 2003]; 飾磨郡雪彦山, 三草山, 宍粟郡音水溪谷, 青垣町粟鹿山 [高橋敏, 2012].

【標本記録】1ex, 竹野町林, 11-VIII-2000; 3exs, 香住町小原, 13-VII-2000; 11ex, 豊岡市日高町神鍋溪谷, 29-VIII-2011; 3exs, 和田山町鉄鉦山, 13-VII-2000; 6exs, 波賀町坂の谷, 19-VII-2009, 伊藤主計; 2exs, 波賀町赤西溪谷, 31-VIII-1999; 42exs, 神河町峰山高原, 10-II-2007; 1ex, 神河町千町

峠, 10-II-2007; 3exs, 千種町峰越峠, 4-XI-2000; 2exs, 但東町天谷峠, 3-IV-2004; 3exs, 生野町段ヶ峰, 14-IV-2001; 2exs, 猪名川町大野山, 19-IV-1997; 1ex, 篠山市三国峠, 8-VIII-1999; 10exs, 三田市大船山, 14-XII-2003.

本州, 四国に分布。模式産地は Kawachi. 県内では主に山地に分布し、産地での個体数は多い。冬季に得られることが多い。

## セアカヒラタゴミムシ属 Genus *Dolichus*

日本には1種が知られており、県内にも記録がある。

### 32. セアカヒラタゴミムシ *Dolichus halensis* (Schaller, 1783)

【文献記録】神戸市御影 (セアカゴミムシとして) [関公一, 1934]; 氷上郡 (セアカゴミムシとして) [山本義丸, 1958]; 洲本市安乎町 [堀田久, 1959]; 篠山町 [岸田剛二・辻啓介, 1975]; 洲本市先山 [堀田, 1976]; 川西市見野, 川西市大和 [仲田元亮, 1978]; 豊岡市ほか [高橋匡, 1982]; 宝塚市 [新家勝, 1988]; 宝塚市玉瀬, 末広町 [宝塚市, 1993]; 西脇市津万の河原, 加美町三谷 [兵庫昆, 2001]; 多可郡中町 [松尾隆人, 2003]; 甲東園, 加古川, 六甲山, 美方町 Odaigoe, 川西市笹部, 美方町 Sonae, 伊丹市天津猪名川, 川西市一庫, 川西市畦野, 川西市見野, 猪名川町上原, 尼崎市武庫之荘武庫川公園, 三木市美裏川, 川西市大和 [高橋敏, 2012].

【標本記録】2exs, 豊岡市日高町神鍋高原, 28-VIII-2011; 2exs, 養父市八鹿町円山川, 19-VI-2011; 2exs, 養父市杉が沢高原, 28-VIII-2011; 2exs, 神河町低峰高原, 13-IX-2009; 2exs, 赤穂市北野 (千種川), 4-VII-2011; 7exs, 加古川市加古川, 3-X-2009; 2exs, 姫路市広畑, 10-X-2010.

北海道, 本州, 四国, 九州に分布。模式産地はドイツ。耕作地や荒地に多い種類で、上翅と前胸背の色彩・組み合わせに顕著な個体変異がある。背面は光沢を欠いており、黒型の♀小型個体は、キシツヤヒラタに少し似ているので注意が必要である。

## フトクチヒゲヒラタゴミムシ属 Genus *Parabrosicus*

日本には1種が知られており、県内にも記録がある。

### 33. フトクチヒゲヒラタゴミムシ *Parabrosicus crassipalpis* (Bates, 1873)

【文献記録】Hiogo [Bates, 1873].

北海道, 本州, 四国に分布。模式産地は兵庫。珍しい種類で、県内では上記の古い記録しか見つからなかった。体には厚みがあり他に似た種類はいない。

## ツヤヒラタゴミムシ属 Genus *Synuchus*

日本には37種が知られており、県内には10種の記録がある。本属は種の特徴が軽微で分類が難しいグループである。正確な同定には交尾器を検査する必要があるが、

県産の10種について, 文末に Habu(1978) を参考に検索表を示した.

34. オオクロツヤヒラタゴミムシ *Synuchus (Crepidactyla) nitidus* (Motschulsky, 1861)

【文献記録】 篠山町 [岸田剛二・辻啓介, 1975]; 洲本市先山 [堀田久, 1976]; 豊岡市ほか [高橋匡, 1982]; 宝塚市安倉, 香合新田 [宝塚市, 1993]; 三原郡論鶴羽山ほか [高橋寿郎, 1998]; 神戸市六甲山 [八木剛ほか, 2002]; 神河町砥峰高原 [八木剛ほか, 2003]; 川西市大和, 甲東園, 淡路島論鶴羽山, 雪彦山, 西宮市武庫川, 六甲山, 川西市笹部, 美方町 Sonae, 淡路洲本海岸, 宝塚市, 神戸市道場静ヶ池, 川西市見野, 猪名川町上阿古谷, 川西市東畦野一の鳥居, [高橋敏, 2012].

【標本記録】 5exs, 豊岡市新堂, 15-VI-2011; 2exs, 養父市八鹿町円山川, 24-IX-2011; 10exs, 豊岡市日高町神鍋高原, 11-X-2011; 12exs, 波賀町赤西, 13-IX-1997; 2exs, 新宮町栗柄川, 13-V-2012; 2exs, 小野市青野ヶ原, 24-X-2009; 2exs, 宝塚市西谷, 15-XI-2008; 7exs, 神戸市淡河, 4-XI-2013; 4exs, 神戸市有野町, 20-VI-1998; 5exs, 神戸市道場, 15-XI-1997; 4exs, 洲本市鮎屋川, 19-IX-1998; 7exs, 洲本市柏原山, 21-X-2001; 45exs, 三原町論鶴羽山, 14-XI-1999; 5exs, 三原町成相, 12-X-2002; 13exs, 南あわじ市上田池, 19-XI-2005; 1ex, 南淡町沼島, 12-V-1990, 楠井善久; 1ex, 家島町松島, 17-VII-1989.

北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は Japon. 主に樹林に生息し, 個体数が多い. 秋季に個体数を増し, 遅くまで活動する. バイトトラップではしばしば最優占種となる. 本属の中では最も大型になり, 上翅の虹状光沢が最も顕著である. トガリヒラタゴミムシは異名.

35. クロツヤヒラタゴミムシ *Synuchus (s.str.) cycloderus* (Bates, 1873)

【文献記録】 氷上郡 [山本義丸, 1958]; 篠山町 [岸田剛二・辻啓介, 1975]; 洲本市先山 [堀田久, 1976]; 川西市一庫, 川西市見野, 川西市大和 [仲田元亮, 1978]; 扇ノ山 [高橋匡, 1982]; 南淡町沼島 [楠井善久, 1992]; 篠山町雨石山 [林靖彦ほか, 1995]; 三原郡沼島ほか [高橋寿郎, 1998]; 神戸市六甲山 [八木剛ほか, 2002]; 神河町砥峰高原 [八木剛ほか, 2003]; 玄武洞, 篠山市浜谷, 甲東園, 宝塚市雲雀ヶ丘, 川西市笹部, 川西市見野, 川西市大和, [高橋敏, 2012].

【標本記録】 3exs, 豊岡市新堂, 15-VI-2011; 5exs, 宍粟市山崎町谷, 7-XI-2009; 2exs, 神戸市有野町, 24-V-1998; 3exs, 三原町論鶴羽山, 17-VI-2001.

北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は長崎. 前種と同様に個体数が多く, 特に秋から冬にかけて多くなる. 上翅にはやや虹状光沢をそなえるが, 前種ほど顕著ではなく, 上翅間室もより平たい. ♂の交尾器中央片は中央付近で強く湾曲し, 先端部は伸長する. トガリヒラタゴミムシは異名.

36. コクロツヤヒラタゴミムシ *Synuchus (s.str.) melantho* (Bates, 1883)

【文献記録】 篠山町雨石山 [林靖彦ほか, 1995]; 神戸市六甲山 [八木剛ほか, 2002]; 宍粟郡船越山寺谷 [高橋敏, 2012].

【標本記録】 2exs, 宍粟市坂の谷, 20-VII-2013; 1ex, 宍粟市赤西溪谷, 4-X-2008; 1ex, 神河町砥峰高原, 13-IX-2009; 3exs, 篠山市罾市ダム, 10-VIII-2002.

北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は札幌. やや山地性で, 前種よりも個体数は少ない. 前種に似ているが下唇鬚末端節が広がり, 先端部が切断状となる (特に♂で顕著な三角形となる). ♂の交尾器中央片は中央付近で強く湾曲するが, 先端部は伸長しない. コトガリヒラタゴミムシは異名.

37. ヒメクロツヤヒラタゴミムシ *Synuchus (s.str.) congruus* (Morawitz, 1862)

【文献記録】 宝塚市中山 [高橋敏, 2012].

【標本記録】 1ex, 宍粟市赤西溪谷, 4-X-2008.

北海道, 本州, 九州に分布. 模式産地は Siberia. やや小型種 (7.5 ~ 9.5mm) で, 下唇鬚末端節が肥大し卵形となる. ♂の交尾器中央片は曲がり弱い. 山地性で個体数は少ない. ヒメクビナガヒラタゴミムシは異名.

38. ヒメツヤヒラタゴミムシ *Synuchus (s.str.) dulcigradus* (Bates, 1873)

【文献記録】 Hiogo [Bates, 1873]; 篠山町 [岸田剛二・辻啓介, 1975]; 洲本市先山 [堀田久, 1976]; 宝塚市売布ヶ丘 [宝塚市, 1993]; 三原郡論鶴羽山ほか [高橋寿郎, 1998]; 多可郡中町 [松尾隆人, 2003]; 甲東園, 六甲山, 宝塚市 Takiga-hira, 川西市笹部, [高橋敏, 2012].

【標本記録】 5exs, 養父市八鹿町円山川, 24-IX-2011; 2exs, 豊岡市日高町神鍋高原, 11-X-2011; 5exs, 豊岡市新堂, 15-VI-2011; 2exs, 波賀町赤西, 13-IX-1997; 2exs, 新宮町栗柄川, 13-V-2012; 2exs, 赤穂市有年, 12-XII-2009; 13exs, 小野市青野ヶ原, 24-X-2009; 2exs, 小野市来住, 30-XI-2008; 12exs, 三木市志染町, 22-X-2011; 2exs, 宝塚市西谷, 15-XI-2008; 4exs, 神戸市淡河, 4-XI-2013; 1ex, 神戸市道場, 15-XI-1997; 5exs, 神戸市道場, 15-XI-1997; 7exs, 三原町成相, 12-X-2002; 5exs, 三原町論鶴羽山, 14-XI-1999; 4exs, 南あわじ市上田池, 19-XI-2005; 2exs, 洲本市柏原山, 21-X-2001.

北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は兵庫, 長崎. 小型種で, 上翅先端部は斜めに内側に切断状となるため, 区別は容易. ♂の交尾器中央片は直線的. 個体数はきわめて多く, 主に草地環境に出現するが, 樹林内でも見られることが多い. キベリクビナガヒラタゴミムシは異名.

39. マルガタツヤヒラタゴミムシ *Synuchus (s.str.) arcuaticollis* (Motschulsky, 1860)

【文献記録】 三原郡灘ほか [高橋寿郎, 1998]; 甲東園, 宝塚市, 神

戸市道場~千刈ダム, 川西市笹部, [高橋敏, 2012].

【標本記録】 1ex, 豊岡市新堂, 15-VI-2011; 8exs, 養父市八鹿町円山川, 24-IX-2011; 3exs, 豊岡市日高町神鍋高原, 11-X-2011; 1ex, 宍粟市赤西溪谷, 4-VI-2011; 2exs, 波賀町赤西, 13-IX-1997; 2exs, 新宮町栗栖川, 13-V-2012; 59exs, 小野市青野ヶ原, 24-X-2009; 3exs, 小野市来住, 30-XI-2008; 20exs, 三木市志染町, 22-X-2011; 3exs, 宝塚市西谷, 15-XI-2008; 5exs, 神戸市淡河, 4-XI-2013; 1ex, 神戸市道場, 15-XI-1997; 10exs, 三原町成相, 12-X-2002; 2exs, 三原町論鶴羽山, 14-XI-1999; 5exs, 洲本市柏原山, 5-II-2006; 9exs, 南あわじ市上田池, 19-XI-2005.

北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は Japon. 小型種で, ♂の交尾器中央片は中央付近で鈍角に湾曲する. 最も普通な種類で, 特に樹林環境で優占種となる.

40. キアシツヤヒラタゴミムシ *Synuchus* (s.str.) *callitheres* (Bates, 1873)

【文献記録】 Hiogo [Bates, 1873]; 日高町 [高橋匡, 1982].

【標本記録】 1ex, 養父市八鹿町伊佐 (円山川), 24-IX-2011; 1ex, 波賀町氷ノ山, 9-X-1993; 1 ♀, 青垣町加古川, 2-X-2010; 2exs, 小野市久茂町 (加古川), 2-X-2011.

北海道, 本州, 四国, 九州に分布. 模式産地は兵庫. 本属では中型種で, 他の種類よりも光沢が鈍く, 特に♀で顕著. 中肢・後肢の第5ふ節両側に溝をそなえる特徴があるが, これは見にくいかも知れない. ♂の交尾器中央片は弱く湾曲する. 河川とその周辺に限って生息する. クロチャヒラタゴミムシは異名.

41. ホソツヤヒラタゴミムシ *Synuchus* (s.str.) *atricolor* (Bates, 1883)

【文献記録】 川西市笹部, 川西市見野 [仲田元亮, 1978]; 篠山町雨石山 [林靖彦ほか, 1995]; 川西市笹部, [高橋敏, 2012].

【標本記録】 1ex, 波賀町氷ノ山, 9-X-1993; 1ex, 宍粟市音水溪谷, 21-VII-2008; 2exs, 宍粟市赤西溪谷, 16-VII-2011; 1ex, 宍粟市山崎町谷, 11-XI-2009; 1 ♀, 神河町千町峠, 23-VI-2008.

本州に分布. 模式産地は日光中禅寺. 中型種で, 上翅先端部が尖ることで区別は易しい. 山地性で, 樹皮下などで得られることが多い. 個体数は一般に少ない.

42. シラハタクロツヤヒラタゴミムシ *Synuchus* (s.str.) *crocatus* (Bates, 1883)

【文献記録】 美方町 Odaigoel [高橋敏, 2012]

【標本記録】 1ex, 宍粟市山崎町谷, 7-XI-2009; 3exs, 大屋町夏梅, 28-X-1996; 1ex, 生野町銀山湖, 26-V-2001; 1ex, 大河内町千町ヶ峰, 27-VIII-2005; 1ex, 三原町論鶴羽山 400m, 6-X-2001.

北海道, 本州に分布. 模式産地は函館. 中型種で光沢がやや鈍い. ♂の交尾器中央片はほぼ直線的. 個体数は少ない.

43. ミヤマツヤヒラタゴミムシ *Synuchus* (s.str.) *montanus* Lindroth, 1956

【標本記録】 3exs, 宍粟市赤西溪谷, 7-XI-2009; 4exs, 三原町論鶴羽山, 24-XI-2002

本州, 四国に分布. 模式産地は上高地. 小型種でマルガタツヤヒラタに似るが, 前胸背はより平たく, 色彩がより褐色であることが多い. ♂の交尾器中央片は中央付近でほぼ直角に曲がる. 山地性.

ヒメホソヒラタゴミムシ属 Genus *Trephionus*

日本には 15 種が知られており, 県内には 1 種の記録がある.

44. ヤシマホソヒラタゴミムシ *Trephionus chujoi* Habu, 1961

【文献記録】 三原郡論鶴羽山 [高橋寿郎, 1998]; 淡路島 [吉武啓ほか, 2011].

【標本記録】 4exs, 三原町成相, 12-X-2002; 5exs, 洲本市柏原山, 2-XI-2002; 17exs, 三原町上田林道論鶴羽山, 23-IX-2001.

本州 (和歌山県加太), 淡路島, 四国 (香川県) に分布. 模式産地は香川県屋島. 晩秋期に個体数を増し, 冬期間でも見られることがある. 体色や複眼の退化, 長い刺毛などから, 地中が本来の生息地であり, 地上の温度が低くなる時期に地表面に現れると考えられる.

兵庫県で記録・採集された 44 種のヒラタゴミムシ類を整理した. 近接府県の目録では, 大阪府 (2014) は 26 種と少なく, 京都府 (2014) では 41 種が記録されている. 兵庫県では意外と解明度が進んだグループと考えられる. これ以外に以下の種類が記録されているが, 分布上の疑問があるため, ここでは扱わなかった.

- オオアオグロヒラタゴミムシ *Paranchodemus calleides* (Bates, 1883) [仲田元亮, 1978].
- ベントンモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Negreum) bentonis* Bates, 1883 [高橋匡: 1982].
- コモリヒラタゴミムシ *Colpodes (Nipponagonum) amphinomus* (Bates, 1883) [高橋匡: 1982].

標本やデータを提供していただいた伊藤主計さん (東大阪市), 田中勇さん (西宮市), 楠井善久さん (沖縄県) にお礼を申し上げる.



ツヤヒラタゴミムシ属の種への検索

- 1. ♂の第6腹節中央は小さく湾入する;上翅は顕著な虹色光沢をそなえ,前胸背にも弱い虹状光沢がある;大型 12.5-17.0mm . . . . . オオクロツヤヒラタゴミムシ
- ♂の第6腹節中央は湾入しない;上翅の虹色光沢は顕著ではない . . . . . 2
- 2. 中肢と後肢の第5ふ節には2本の溝がある(高倍率でない)と見にくい;体長は11.0mm以上;上翅は粗い微細彫刻により♂では幾分光沢が鈍く,♀では光沢をかなり欠く;前胸背後角は弱く角張る;♂交尾器中央片の中央付近の湾曲は弱い . . . . . キアシツヤヒラタゴミムシ
- 第5ふ節には2本の溝を持たない;前胸背後角は角張らない . . . . . 3
- 3. 下唇髭末端節は多少とも広がり肥大する . . . . . 4
- 下唇髭末端節は準円筒形 . . . . . 7
- 4. 上翅は幾分光沢を欠き微細彫刻は基部前半ではほとんど等径的;下唇髭末端節は穏やかに広がる;♂交尾器中央片はほぼ直線的;体長9-12mm . . . . . シラハタクロツヤヒラタゴミムシ
- 上翅は全般に光沢があり微細彫刻は横長 . . . . . 5
- 5. 下唇髭末端節は穏やかに,または明瞭に広がる;体長は10mm以上;上翅は全般にかすかな虹色光沢がある;肢は長く,後ふ節は頭部幅の1.5倍以上 . . . . . 6
- 下唇髭末端節は肥大し卵型;体長は9.5mm;上翅は虹色光沢がない;肢は短く,後ふ節は頭部幅の1.25倍以下;♂交尾器中央片は基部付近でやや湾曲する . . . . . ヒメクロツヤヒラタゴミムシ
- 6. 下唇髭末端節は穏やかに広がる;♂交尾器中央片は中央付近で強く湾曲し,先端部は伸長する;体長10.5-14.0mm . . . . . クロツヤヒラタゴミムシ
- 下唇髭末端節は明瞭に広がる;♂交尾器中央片は中央付近で強く湾曲し,先端部は伸長しない;体長9.5-13.0mm . . . . . コクロツヤヒラタゴミムシ
- 7. 上翅は先端部で斜めに内側に切断状;♂交尾器中央片はほぼ直線的;体長8-10mm . . . . . ヒメツヤヒラタゴミムシ
- 上翅は先端部で丸いか,尖る . . . . . 8
- 8. 前胸背は狭い;上翅先端部は尖る;♂交尾器中央片は中央付近でふくれ,先端部は伸長する;体長11-15mm . . . . . ホソツヤヒラタゴミムシ
- 前胸背は広い;上翅先端部は尖らない . . . . . 9
- 9. 触角第2節は先端に4本の刺毛を輪生する;前胸背は光沢が弱く,やや扁平;♂交尾器中央片は中央付近で強く湾曲する;体長6.7-8.8mm . . . . . ミヤマツヤヒラタゴミムシ
- 触角第2節は先端に多くて3刺毛を具える;前胸背は光沢があり,やや盛り上がる;♂交尾器中央片は中央付近でやや強く湾曲する;体長8-10.5mm . . . . . マルガタツヤヒラタゴミムシ

参考文献

Bates, H. W., 1873. On the Geodephagos Coleoptera of Japan. Trans. Ent. Spc. London, Part II, 219-322.

Guéorguiev, B. V. et Morita, 2009. Taxonomic Note on Genus *Rupa* (Coleoptera: Carabidae: Platynini) from Japan. Acta Zoologica Bulgarica, 61(1): 93-96.

Habu, A., 1978. Carabidae; Platynini(Insecta:Coleoptera). Fauna Japonica. Keigaku Publishing.

林靖彦ほか,1995. 1989年度,雨石山に於ける甲虫相調査報告書. Kasuga, 11: 3-7.

堀田久, 1959. 淡路島産甲虫類目録(2). 兵庫生物, 3(5) 376-378.

堀田久, 1976. 先山の昆虫相(1). Parnassius, 16: 11-32.

河上康子・稲畑憲昭, 2000. 大阪湾沿岸地域における海浜・河口汽水域の地表性甲虫調査. 関西甲虫談話会資料第16号: 29pp.

岸田剛二・辻啓介, 1975. 兵庫県多紀郡篠山町附近の歩行虫. きべりはむし, 4(1/2):16-25.

楠井善久, 1992. 沼島の甲虫採集記録. 南紀生物, 34(2): 103-104.

九州大学農学部昆虫学教室・日本野生生物研究センター共同編集, 1989. 日本産昆虫総目録.

兵庫昆虫同好会事務局, 2001. 多可郡の甲虫相. きべりはむし, 29(1): 10-27.

松尾隆人, 2003. 多可郡中町の自宅灯火で得た甲虫. きべりはむし, 31(1): 48-51.

森正人, 2009. その後の *Rupa* について. ねじればね, (125):1-3.

森正人, 2000. ケブカヒラタゴミムシの分布について. ねじればね, (87): 11-13.

中根猛彦, 1986. 日本の甲虫(74-76). 昆虫と自然, 21(8)-21(12).

仲田元亮, 1978. 能勢の昆虫.

新家勝, 1988. 宝塚大橋の甲虫(その1). きべりはむし, 16(1): 17-19.

関公一, 1934. 御影町附近産の甲虫目録. 昆虫界, II(7): 41-43.

高橋敏, 2012. 大阪市立自然史博物館所蔵甲虫類目録(2). 大阪市立自然史博物館収蔵資料目録, 初宿成彦編, (44): 57-90.

高橋匡, 1982. 但馬地方昆虫目録(予報第7報). Iratsume, 6: 57-76.

高橋寿郎, 1998. 淡路島産甲虫目録(1). Parnassius, 47: 1-9.

宝塚市, 1993. 宝塚の昆虫II.

吉武啓・栗原隆・吉松慎一・中谷至伸・安田耕司, 2011. 研究資料農業環境技術研究所所蔵の土生永申コレクション(昆虫綱;コウチュウ目;オサムシ科)標本目録.

農業環境技術研究所研究報告, (28).

八木剛ほか, 2002. 六甲山のブナ林とその周辺の昆虫相.  
きべりはむし, 30(1): 1-45.

八木剛ほか, 2003. 砥峰高原の昆虫相. きべりはむし,  
31(1): 1-9.

山本義丸, 1958. 兵庫県氷上郡昆虫目録, 氷上の自然第  
3集. 兵庫県立柏原高等学校生物教室.



1. オオヒラタゴミムシ



2. コヒラタゴミムシ



3. タンゴヒラタゴミムシ



4. ヒメセボシヒラタゴミムシ



5. セスジヒラタゴミムシ



6. アオグロヒラタゴミムシ



7. ヨツボシヒラタゴミムシ



8. オグラヒラタゴミムシ



9. ツヤモリヒラタゴミムシ



10. チャイロホソヒラタ  
ゴミムシ



11. ウスグロモリヒラタ  
ゴミムシ



12. シラハタヒラタゴミムシ



13. オオアオモリヒラタ  
ゴミムシ



14. サドモリヒラタゴミムシ



15. ハコネモリヒラタ  
ゴミムシ



16. ヒコサンモリヒラタ  
ゴミムシ



17. フクシマモリヒラタ  
ゴミムシ



18. ハラアカモリヒラタ  
ゴミムシ



19. チビモリヒラタゴミムシ



20. キンモリヒラタ  
ゴミムシ



21. ホソモリヒラタゴミムシ



22. ヤセモリヒラタゴミムシ



23. シコクモリヒラタ  
ゴミムシ



24. コハラアカモリヒラタ  
ゴミムシ



25. イクビモリヒラタ  
ゴミムシ



26. クビアカモリヒラタ  
ゴミムシ



27. クロモリヒラタゴミムシ



28. ルリヒラタゴミムシ



29. ベーツヒラタゴミムシ



30. *Rupa uncinata*



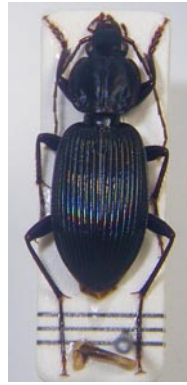
31. ホソヒラタゴミムシ



32. セアカヒラタゴミムシ



33. フトクチヒゲヒラタ  
ゴミムシ



34. オオクロツヤヒラタ  
ゴミムシ



35. クロツヤヒラタゴミムシ



36. コクロツヤヒラタ  
ゴミムシ



37. ヒメクロツヤヒラタ  
ゴミムシ



38. ヒメツヤヒラタゴミムシ



39. マルガタツヤヒラタ  
ゴミムシ



40. キアシツヤヒラタ  
ゴミムシ♂



40. キアシツヤヒラ  
タゴミムシ♀



41. ホソツヤヒラタゴミムシ



42. シラハタクロツヤヒラタ  
ゴミムシ



43. ミヤマツヤヒラタゴミムシ



44. ヤシマホソヒラタ  
ゴミムシ